



短かめの秋，早くも冬の支度に・・・



夏の暑さが10月中頃まで続き，ようやく秋らしくなったと思ったとたんに寒さが増して，なんとなく秋が短かったような気がする令和3年です。

その令和3年も残り1ヶ月となりました。コロナとオリンピック・パラリンピックの話題が駆け巡った1年でしたが，小栗栖中学校としても行事や取組を制限・自粛せざるを得ない日が続きました。ようやく修学旅行を皮切りに，体育学習発表会なども行うことができたことは何よりの救いです。

池の一面を毎日のように埋め尽くした枝垂桜の紅葉もほぼ無くなり，あれほど元気よく泳いでいたメダカや飛び回っていたカエルも季節とともに冬眠に入ったようです。ほとんど姿を見ることができません。

しかし，きっと来年の春に成長した姿を見せるためにしっかりと力をためていることと思います。その表れが校門の桜にも，池の枝垂桜にもしっかりと新芽が芽吹いています。ぷくぷくとした

新芽が春の訪れを待ち望んでいます。今年の春には池がまだありませんでした。池をピンクに染める「逆さ枝垂桜」期待します。



「最後の卒業生」になる学年

そんな春に，心待ちにしているのは桜だけではありません。令和4年4月7日の入学式に新たに入学してくる現在の6年生の保護者対象に入学説明会を実施しました。多くの保護者にご参加いただき，小栗栖中学校を紹介させていただきました。不安なことはたくさんあると思いますが，まずは元気に，そして新入生も「いそいそ」と登校できるような学校でありたいと思っています。

ご存じのように令和7年から新しい義務教育学校が開校します。そのため，令和6年3月31日をもって現在の小栗栖中学校は閉校を迎えることになります。すなわちこの新入生が49年の歴史をもって閉校する小栗栖中学校の「最後の卒業生」の学年となります。実際には新しい学校とは関わらないことになりますが，ひょっとするとお父さん，お母さん，場合によってはおじいちゃん，おばあちゃんも通われたかもしれない学校の「最後の



<当面の予定>

12月 8日(水)	オープンスクール(6年生来校)
12月13日(水)	3年生総合的な学習の時間発表会(6年生来校)
12月16日(木)～	三者懇談
12月24日(金)	2学期終業式
12月25日(土)	冬季休業
12月27日(月)	学校閉鎖(1月3日まで)
1月 6日(木)	3学期始業式

卒業生」となることはとても誇りに感じることができると思います。有終の美を飾りつつ，未来に向けて，新しい学校のことを，自分たちのことのように取り組んでくれるような，そんな学年になってくれることを期待しています。